

大津のことがもっと好きになる情報誌

おおづ

Proud!
Japan

東日本大震災の復興を支援しよう

Public relations
OZU TOWN



クラブおおづ10周年記念交流会での一枚。クラブおおづの活動を通して、たくさんの仲間ができた

広報 おおづ 2013 3

発行・編集 大津市・企画課
〒869-1292 熊本県津島郡大津町大字大津1233番地
TEL.096(293)3111 <http://www.town.ozu.kumamoto.jp/>

印刷 印刷株式会社
〒869-1292 熊本県津島郡大津町大字大津1233番地

字体 株式会社
〒869-1292 熊本県津島郡大津町大字大津1233番地

心を動かし、心をつなぐ マネージャーを目指して



さいとう ようこ
齋藤 陽子さん(室)

「総合型地域スポーツクラブ NPO法人クラブおおづ」のクラブマネージャーである齋藤陽子さん。健康運動指導士でもある彼女が取り組むのは、町民の健康づくりだ。今回は、そんな齋藤さんをクローズアップする。

大津町で生まれ育った齋藤さん。小学生の頃は町水泳協会が主催するスイミングクラブに所属し、練習に励んでいた。泣きながら練習した時期もあったが、水泳を通してさまざまなことを学び、今ではこのときの経験が宝物だと言っ。昔は、大会で賞を取っても、自分一人で勝ち取った結果だと思っていました。でも、社会に出たら、水泳を教えてくれた先生たちや支えてくれた家族への感謝の気持ちが大きくなりましたね。自分もそういう役割を果たせる大人になりたいと思うようになりました」と微笑む。

齋藤さんはシングルマザー。子育てをする中で学校や地域に支えられ、人と人のつながりを感じることができた。子どもの卒業後も地域に関わりたくて考えたようになった齋藤さんは、現在も室小学校学校評議員や室っ子応援団として学校や地域に関わり続けている。現在、子育て・健康センターで保健師や栄養士と協力して町民の健康づくりに取り組んでいる齋藤さん。なりたいたい自分になるためには、心と体を結びつけることが必要だと彼女は言う。今の自分を受け入れると、目標が見えてきます。その時の一歩を踏み出すお手伝いがしたいんです」と語る齋藤さんの言葉に、これからたくさんの方が心動かされていくのだ。

こゝろの声

▼熊本県広報コンクリルの表彰式に出席しました。大津町は広報紙町村部で佳作を、広報写真の部一枚写真で特選をいただきました。これは町民の皆さんをはじめとする多くの人の協力や支えによって得られた結果です。ありがとうございます。まだまだ未熟な部分も多いですが、今後より良い広報紙を作れるよう頑張ります。(1)

▼日本では花といえは桜。その開花予想も話題になります。しかし、奈良時代以前は花といえは梅を指すことが多かったそうです。私も祖父や伯父が「梅の造花」に関わってきたことや、高校の校章が白梅だったことで馴染みがあります。そして大津町の花といえはつじ。これからいろいろな花が楽しめる季節になります。(5)

3

MARCH 2013

今月のみどころ

町長・町議、誕生

大津町の町長と町議会議員をご紹介します

クローズアップ大津人

齋藤陽子さん